

つくばで輝く研究者

Hiraga Rumi 平賀 瑠美 さん

国立大学法人 筑波技術大学産業技術学部 教授 博士(工学)



研究室にて

京都市出身。宮城県立第一女子高等学校、東京大学理学部情報科学科卒業。筑波大学修士課程・博士課程修了。日本IBM東京基礎研究所・IBMアルマデーン研究所勤務。筑波技術短期大学非常勤講師、文教大学情報学部講師・助教授を経て2007年から現職。

音聴取」。補聴器や人工内
聴覚・聴覚障害者を受
け入れる筑波技術大学
で、聴覚障害者を担当し
ている。現在の研究内容
は聴覚障害者の「非言語
音聴取」。補聴器や人工内

《「音」環境整備》

と思います」

がいがある仕事だ
という。聴覚は「や
りかた」が重要だ

研究者だった父の転
任に合わせた、幼少
期からアメリカ、
フランス、仙台など
国内外の生活を経
験した。民間会社
をを経て縁あって就
いたという現在の
「障害者に対するは
「障害者がある学生
に教えるのは現大
学が初めてのです
が、学生から教え
られることは多
い。(教職は)やり
がいがある仕事だ
と思います」

《「教育者への道程」

京都市出身。研



「Seeプロジェクト」で学生たちと

「音をもっと楽しんで」 聴覚障害者の世界を広げる

耳の性能向上で大きく進
歩した言語音(人が話す
音声)の獲得と異なり、音
楽や環境音など「非言語
音」の聴き取りに関する
研究は少ない現状を鑑
み、聴覚障害者に「音楽理
解」についての調査を実
施。楽しみながら音楽を
聴く機会を増やし、より
層聴く・楽しむことができ
る「トレーニング」
ゲームの開発に、筑
波大やスウェーデン
の研究者と共同で取
り組んでいる。また、
「Information
Support of every
one by everyone
for everyone」(略称
See-Aishin)とい
う情報保障研究プ
ロジェクトの立ち上
げ時には、県庁やつく
ば市役所に足を運び
協力と呼び掛けるな
どプロジェクトリ
ダーとして東奔西走
で実現したシステム
「ISee Timelinel」は現
在、スポーツ鑑賞などで
使用。障害の有無に関わ
らず観戦時に知り得た情
報や感動した気持ちをツ
イッターのように投稿し
、具体的に観戦情報を作り



スウェーデンの共同研究者と訪れた、
国営つばし海浜公園

つくばの暮らっ

上げようというもので、
「健常者・視覚・聴覚障害
者が互いに支援し、支持
される環境(情報保障)
0」を作ることを目指して
います」。

長男が進学で家を出た
ため、現在は市内で夫と
2人暮らし。息抜きには
海外のミステリー小説や
ドラマを楽しむ。3歳・高
校生まで習っていたピアノ
から始まりバイオリン、
クラリネットと変化して
きた楽器への造詣につ
いては「音の出し方などを二
通り覚えるまでのプロセ
スが面白い」と笑顔。つく
ば市には26年にわたり在
住。「おいしい野菜は手に
入る子どもの教育環境
としても合格点。将来性
可能性に満ちた街だと思
います」

世界のあしたが見えるまち。

つくば委託事業